

2015 年 7 月 15 日

一般社団法人日本内視鏡外科学会

2015 年度（自 2014 年 10 月 1 日 至 2015 年 9 月 30 日）第 1 回理事会議事録

会員各位

日本内視鏡外科学会

☐開催日時 2015 年 4 月 7 日（火）15：00～17：40

☐開催場所 ステーションコンファレンス東京 605-BC

☐理事総数 20 名

☐監事総数 3 名

☐出席理事数 20 名

☐出席監事数 3 名

☐出席理事の氏名

北野正剛（理事長）、渡邊昌彦（副理事長）、岩崎昭憲、岩中 督、大貫恭正、小澤壯治、黒川良望、坂井義治、塩田 充、堤 治、出沢 明、寺地敏郎、徳村弘実、橋爪 誠、松田公志、森 俊幸、森川利昭、山下裕一、若林 剛、渡邊聡明

☐出席監事の氏名

馬場志郎、万代恭嗣、松本純夫

☐出席名誉理事長の氏名

北島政樹

☐議長の氏名

北野正剛

☐決議事項に特別の利害関係を有する理事の氏名

該当する理事はいない

☐議事の経過の要領及びその結果

以下の通りである。

＊

定刻に至り、北野正剛理事長より、理事会の定款所定数を満たしたので有効に成立した旨が宣され、議事が開始された。

1. 前回の理事会議事録が確認された。

2. 報告事項

1) 編集委員会報告

(1) 日本内視鏡外科学会雑誌（北野正剛編集主幹）

- ・投稿状況が報告された。

(2) Asian Journal of Endoscopic Surgery (北島政樹編集主幹)

- ・活動報告がなされた。

2) 総務委員会報告 (若林剛委員長)

- ・庶務報告 会員数 11,898 名 (2015 年 3 月 27 日現在)
- ・出沢明委員が退任し、夏山元伸委員が新たに就任したことが報告された。

3) 教育委員会報告 (黒川良望委員長)

- ・岩中督委員、金平永二委員、瀧口修司委員、吉田和彦委員が退任し、岩村正嗣委員、奥山宏臣委員、木下敬弘委員、関洋介委員、内藤剛委員 5 名が新たに就任したことが報告された。
- ・2015 年度の縫合・結紮手技講習会のスケジュールが報告された。
- ・三重消化器内視鏡外科研究会を公認研究会として承認したことが報告された。
- ・新たに後援講習会として 48 の講習会を承認したことが報告された。
- ・本年度の教育セミナーについては臨床研究に関する方法論を一つとして行う予定であることが報告された。

4) 学術委員会報告 (山下裕一委員長)

- ・四津良平委員が退任し、猪股雅史委員、田端実委員、三股浩光委員が新たに就任したことが報告された。
- ・NCD データ利用研究課題 2013 年度申請分の進捗状況について、現在日本胃癌学会の研究との棲み分けを調整していることが報告された。2014 年度申請分も研究の詳細検討を進めている。
- ・今年度分 (2015 年度) については、長谷川博俊研究代表者 (慶應義塾大学) の課題を採用し、調整中であることが確認された。

5) 保険委員会報告 (岩中督委員長)

- ・白石憲男委員および住永佳久委員が退任し、太田正之委員および辻中眞康委員が新たに就任したことが報告された。
- ・平成 28 年度診療報酬改定に向けた要望項目として JSES から提出した要望および今後の予定について報告された。
- ・岩中督委員長の外保連会長就任により、保険委員長交代が検討され、後任として、森俊幸理事が就任することが承認された。

6) 広報委員会報告 (出沢明委員長)

- ・小澤壯治委員、夏山元伸委員、森川利昭委員が退任し、岩崎正之委員、西良浩一委員、谷口桂三委員が新たに就任したことが報告された。
- ・NewsLetter 19 号発行が報告された。
- ・ロゴの使用規定については、勝手に変更して使用されることがなければ、特に規定がなくとも問題がないという意見であることが報告された。
- ・北野正剛理事長より、3 月 30 日にテレビ出演したことが報告された。
- ・最近の報道を踏まえて、内視鏡手術の安全性や JSES の技術認定制度の紹介といった広報をす

ることとなった。

- ・このような広報の一つとして、NewsLetter 20 号にて渡邊昌彦副理事長が記事を執筆することが決定された。

7) ガイドライン委員会報告（渡邊聡明委員長）

- ・英文ガイドラインの発行を進めており、ASES の 5 月発行より掲載開始予定であることが報告された。
- ・委員交代の検討を慎重に進めており、次回の理事会にて報告予定であることが確認された。

8) 第三者評価委員会（岩中督委員長）

- ・土屋了介委員および紺野慎一委員が退任し、仁尾正記委員および山懸正庸委員が新たに就任することが報告された。
- ・2015 年 3 月上旬に警察署から照会が 1 件あったことが報告された。

9) 倫理・渉外委員会報告（堤治委員長）

- ・岡島正純委員および寺地敏郎委員の退任と新たに額川普委員および清水伸幸委員が就任することが報告された。

10) 技術認定制度委員会報告（松田公志委員長）

- ・岩中督委員、大貫恭正委員、堤治委員の退任と、大須賀穰委員、世川修委員、岩崎昭憲委員（特任委員より変更）の新たな委員就任および遠藤俊輔特任委員の新たな就任が報告された。
- ・審査委員名の公表について、これまでは審査委員長名のみを公表しており審査委員名は非公表であったが、技術審査委員会（消化器・一般外科領域）での審議で承認されれば、消化器・一般外科領域の班長名も公表とする方向であることが報告された。
- ・他学会含めた全領域の申請者数 7,113 名、同じく全領域合格者数 3,204 名、JSES のみの合格者数 2,508 名であることが報告された。
- ・呼吸器外科領域の進行状況については、技術認定についてのアンケートを行ったことおよび保険点数や専門医制度とのかねあいを考慮して検討していることが報告された。
- ・消化器・一般外科領域および小児外科領域の 2014 年技術認定合格者が承認された。
- ・泌尿器科領域および産科婦人科領域の技術認定新規・更新申請が承認された。

11) COI 委員会報告（森川利昭委員長）

- ・小澤壯治委員および寺地敏郎委員の退任と、市川智彦委員および竹内裕也委員が新たに就任することが報告された。
- ・2015 年度の役員等の COI 自己申告を依頼予定であることが報告された。
- ・日本医学会の医学研究の COI マネージメントに関するガイドラインが改定され、奨学寄附金の開示基準額が年間 200 万以上から 100 万以上へ変更されることが報告された。

12) 医工学連携委員会報告（森川利昭委員長）

- ・橋爪誠委員および鈴木直樹委員の退任が報告された。
- ・知的財産の啓発と保護に関する提言が承認された。

- ・第28回総会における医工連携企画の進捗状況が報告された。
- ・北野正剛理事長より、AMEDの先端医療機器開発において、北島政樹名誉理事長がスーパーバイザー、北野正剛理事長がプログラムオフィサーとして関与されていることが報告された。

13) メディカル・チーム検討委員会報告（岩崎昭憲委員長）

- ・山下裕一委員、及川慶浩委員、近田真琴委員の退任および、市橋孝章委員、今本治彦委員、山本裕子委員が新たに就任することが報告された。
- ・内視鏡外科手術メディカルスタッフマニュアルの改訂版作成に取り掛かる予定であることが報告された。

14) E ラーニング検討委員会報告（大貫恭正委員長）

- ・河内明宏委員が新たに就任することが報告された。
- ・コンテンツの作り方、問題点等については日本癌治療学会および日本消化器外科学会が先行しており参考となるとの意見が出された。

15) 将来構想委員会報告（寺地敏郎委員長）

- ・委員交代を現在進めていることが報告された。
- ・役員任期について今後審議していく予定であることが報告された。

16) 国際委員会報告（坂井義治委員長）

- ・万代恭嗣前委員長より、IFSES 分担金が増える可能性があることが報告された。
- ・可世木久幸委員、加勢田静委員、馬場志郎委員の退任および、大須賀穰委員、池田徳彦委員、藤澤正人委員が新たに就任することが報告された。
- ・KSELS よりジョイントシンポジウム開催依頼がきていることが報告され、今後のジョイントシンポジウムについて審議された。直近については、28回総会ではジョイントシンポジウムは開催されない予定であること、29回総会において国際委員会から要望があれば準備することが各会長より述べられた。
- ・WCES が2016年11月に上海で開催されることが報告された。

17) 専門医制度検討委員会報告（渡邊昌彦委員長）

- ・今後技術認定制度をどういう形で専門医制度にのせていくかについて、数年かけて準備していく予定であることが報告された。
- ・伊熊健一郎委員、黒川良望委員、小西文雄委員、白石憲男委員、徳村弘実委員、松本純夫委員の退任および明楽重夫委員、金子弘真委員、北川雄光委員、森川利昭委員が新たに就任することが報告された。

18) ロボット支援手術検討委員会報告（橋爪誠担当理事）

- ・統計解析アドバイザーが交代となり、吉村健一アドバイザーが就任されたことが報告された。
- ・先進医療B取得に向けての各領域の進捗状況について報告された。
- ・泌尿器科領域でプロクター制度が実施される予定であることが報告された。
- ・先進医療の腎、肺がん領域の寄付金の流れについて、問題がないことが報告された。

- ・「婦人科悪性腫瘍に対するロボット支援下手術に関する指針」の変更承認を日本産科婦人科学会へ通知することが確認された。
- ・インテュイティブサージカル社からの申し出があった次の4事項に対して承認された。
 - I) インテュイティブサージカル合同会社への社名変更
 - II) ダヴィンチサージカルシステム トレーニングプロトコルの追加
 - III) トレーニングセンターでのサーティフィケーションの署名
ただし、JSES が承認するのはトレーニングプログラムであり、トレーニング全体ではないことが明白となるように、記載を修正することとなった。
 - IV) 助手専用のドライラボトレーニングプログラムの追加

19) 評議員選考委員会報告 (塩田充委員長)

- ・馬場志郎委員の退任および寺地敏郎委員、中村雅史委員が新たに就任されたことが報告された。
- ・6月30日を締め切りとして、評議員申請を受け付け中であることが報告された。

20) 大上賞選考委員会報告 (渡邊昌彦委員長)

- ・報告事項なし

21) 出月賞選考委員会報告 (森俊幸委員長)

- ・万代恭嗣委員の退任および窪田敬一委員が新たに就任することが報告された。

22) 第28回総会報告 (松田公志会長)

- ・2015年12月10日(木)～12日(土)、大阪国際会議場およびリーガロイヤルホテル開催にて企画中であることが報告された。4月28日から一般演題募集開始であることが述べられた。
- ・医工学連携出展企業の募集について報告された。

23) 第29回総会報告 (渡邊昌彦次期会長)

- ・2016年12月8日(木)～10日(土)、パシフィコ横浜にて開催する旨が報告された。

24) 第30回総会報告 (坂井義治次々期会長)

- ・2017年12月7日(木)～9日(土)、国立京都国際会館およびグランドプリンスホテル京都にて開催する旨が報告された。

25) 日本医学会等報告 (北野正剛理事長)

- ・日本医学会等の活動について報告された。

3. 審議事項

1) 規約委員会 (徳村弘実委員長)

- ・奥斐俊一委員、髙原裕夫委員の退任、および永井英司委員、吉澤穰治委員の就任が確認された。
- ・委員会議事録をもとに検討内容が報告された。

- ・特別会員，名誉会員および国際名誉会員に関する規則の改定について承認された。
- ・委員会規則の改定について承認された。改定後の規則では特別会員等および監事は委員へ就任できないこと，新たにアドバイザーという就任形態が明記されたことが確認された。

2) 財務委員会（小澤壯治委員長）

- ・土屋了介委員，馬場志郎委員の退任および近藤幸尋委員，森田峰人委員の就任が確認された。
- ・総会の余剰金の扱いにおいて，余剰金の半額から納税額の3割を差し引いた金額を寄附金とすることとなり，第26回総会から適用されることが承認された。
- ・アスト税理士法人へ2015年10月1日より委託することが承認された。
- ・2015年度の補正予算案が承認された。

3) 第31回総会会長（北野正剛理事長）

- ・岩崎昭憲理事が推薦され，承認された。

4) 退任となる理事／監事の後任（北野正剛理事長）

- ・明楽重夫評議員，池田徳彦評議員，猪股雅史評議員，北川雄光評議員の4名が新理事として推薦され，承認された。
- ・山下裕一理事が2016年度より監事に就任することが承認された。

5) その他

- ・2015年4月1日より医療機器業公正取引協議会によるトレーニングの提供に関する基準の運用が新規開始となったことが報告され，本件は黒川良望教育委員長が担当することとなった。
- ・2020年のWCESを日本で開催するための誘致活動を進めていくことが承認された。
- ・内視鏡外科手術用レンズ洗浄シースがA1（包括）と決定されたことについて，日本内視鏡外科学会から特定保険医療材料または技術料加算を要望することが確認された。
- ・次回理事会は9月8日に開催することが決定された。

以上